

授業科目名 (英文表記)	南紀熊野の宇宙 (Universe of Nanki Kumano)		
単位数	1 (学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	佐藤 祐介、秋山 演亮、富田 晃彦、澤田 幸輝 (非常勤講師)		
開講	南紀熊野サテライト (田辺市)	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回 1月4日(土) 10:50~19:40		
	第2回 1月5日(日) 10:50~16:20		

#### 【授業の概要・ねらい】

天文学は中世に大学ができたときから教養科目(自由七科)の中に含まれていた教養にとって中心的な科目です。宇宙空間の姿や、宇宙や天文学に関わる教育や観光、そして宇宙開発について最新のトピックスを交えながら議論します。また、天候がよければ実際に宇宙を観察します。この授業では、視点は私たちから遠く離れて宇宙にあり、地球は1つの天体として見えます。時間スケールも空間スケールも私たちの日頃感覚とまったく違います。宇宙を考えることで、地球上で起こっている様々な自然現象、社会現象を宇宙からの視点で捉えることができるような力を養います。

#### 【授業計画】

- 第1回 太陽系天体、天文アウトリーチ (担当教員：佐藤、澤田)  
アストロツーリズム (担当教員：澤田)  
宇宙探査とロケット (担当教員：秋山)  
天文とのかかわりと和歌山での宇宙天文 (担当教員：佐藤、澤田、秋山)  
天体観望 (担当教員：佐藤、澤田、秋山)
- 第2回 エンジニアリング天文学1 (担当教員：富田)  
エンジニアリング天文学2 (担当教員：富田)  
エンジニアリング天文学3 (担当教員：富田)

#### 【到達目標】

この授業を通じて、宇宙的視点、総合的な物事の見方を身につける。

#### 【成績評価の方法・基準(学部生のみ)】

授業内容を踏まえた最終レポート100% 最終の授業時間後に、同じ会場で最終レポートを出題し、その場で提出する時間を設けます(最大90分程度)。

#### 【教科書】

ありません。

#### 【参考書・参考文献】

授業中に必要であれば紹介します。

#### 【履修上の注意・メッセージ】

JR紀伊田辺駅近辺の会場(紀南文化会館 研修室 および 扇ヶ浜を予定)にて土日開講の集中授業です。  
授業で天体観望を行います。防寒着を準備して、野外での観察に耐えられる服装を準備してください。

#### 【履修する上で必要な事項】

とくにありません。

#### 【授業時間外学修についての指示】

本授業の授業計画に沿って、準備学習と演習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、自主的学習を求めます。授業時間の約2倍の時間外学修が必要です。

#### 【授業理解を深める方法】

各自、天文学や宇宙についてPCなどを用いて予習、復習など積極的に行ってください。  
この授業では、実際の天体を観察することで理解を深める授業です。  
アクティブラーニング実施要項3に該当します。